



ドーハ日本人学校だより

ORYX

THE JAPAN SCHOOL OF DOHA

TEL +974-5591-5772

February 26 /2026 No.13



桜の花言葉 ～ A Good Education～

校長 小松 裕和

朝夕の気温も徐々に上がり始め、日中の気温が30度を超える日が多くなってきました。日本の季節感では初夏という感じですが、ここカタールでは初春ということのようで驚いています。暦の上では、3月となり、本校でも3名の卒業生の卒業証書授与式に向けて準備や年度末のまとめを進めています。また、日本では馴染みの薄い「ラマダン」が始まりましたが、職員の中には「1日ラマダン体験」と称して日の出から日没まで飲食を絶つ体験をした人もいます。ラマダンは宗教的な行事ではありますが、個々にその体験をしてみることで、本などからの知識に加え、実体験としての思いが増していくのではないかと思います。

さて、日本人にとって「桜」は3月の花であり、日本独自の「花見」文化を想起されるのではないのでしょうか。また、皆様にとっても3月は別れの季節、4月は新たな門出の季節として、卒業式や入学式の全校合唱曲や入退場曲に桜の入る歌とともに心に深く刻まれている方々も多くいることと思います。私たち派遣教員にとっても希望を抱いて赴任するとき、東京で見た桜が心に深く残っています。

日本では、桜と言えばソメイヨシノや八重桜、しだれ桜など思い浮かべると思いますが、実は600種以上もあり、それぞれに独自の特徴や開花時期があるそうです。そんな桜ですが、起源はヒマラヤに祖先種があると言われており、その中でもヒマラヤザクラは約2万5000年前の化石が見つかっているようです。桜は北半球の温帯地域に広く分布しており、日本の他にも中国や朝鮮半島などでも多く見られます。しかし、日本は他国よりも桜に対する思い入れが強く、春の訪れを象徴する花として、日本人の心に深く根付いています。桜の開花は、冬の寒さが去り、春の新たな始まりを告げるものとして、また、短い期間で散ってしまうため、その美しさと儚さが日本人の美意識に影響を与えてきました。これらの文化的な背景から今でも桜を愛でる方々が多くいますし、外国人の方々にも来日した際に花見という日本文化を体験することで大きな感動を与えています。

その桜の花言葉を調べてみると、桜全体の花言葉は「精神の美」「優美な女性」とされていて、満開の華やかさと散る潔さから花言葉になったそうです。その花言葉は、英語では「Spiritual beauty（精神の美）」や「A good education（優れた教育）」と表現されることもあり、アメリカ初代大統領ジョージ・ワシントンが子どもの頃、桜の木を切ってしまったことを正直に告白した逸話に由来するとも言われています。桜は短期間で咲き散ることから、無常観や人生のはかなさを象徴する存在としても捉えられています。

今年度も僅か半月となりましたが、子どもたちが元気に卒業証書授与式、修了式を迎えられることを願っております。

令和7年度

3月行事予定

ドーハ日本人学校

日	曜	学校行事等	下校刻
1	日	授業参観・学級懇談会・PTA総会	15:15
2	月		15:15
3	火		14:15
4	水	委員会活動（7校）	15:15
5	木		15:15
6	金		
7	土		
8	日		15:15
9	月		15:15
10	火	卒業式予行練習	14:15
11	水	日本の心和漂う日	15:15
12	木	卒業式・修了式・離任式	12:30
13	金		
14	土		
15	日	春季休業日	
16	月		
17	火		
18	水		
19	木		
20	金		
21	土		
22	日		
23	月		
24	火		
25	水		
26	木	サイエンスショー	
27	金	日本人会ソフトボール大会	
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		
【4月の主な行事予定】 ・12日（日） 着任式・入学式・始業式 ・13日（月） G12午前授業 委員会・発育測定 ・16日（木） 体力テスト（屋内） ・19日（日） 体力テスト（屋外） ・22日（水） 委員会 ・29日（水） 歯科検診 ・30日（木） 授業参観・学級懇談会・PTA総会			授業日数 10日